

1 教育目標

◎一人ひとりを生かし、心豊かでたくましい子どもを育成する。

○あかるく（笑顔いっぱい）

- ・自分の思うことが表現できる子
- ・力いっぱい遊べる子

○やさしく（思いやりいっぱい）

- ・友だちの話を聞くことができる子
- ・やさしさや思いやりのある子

○たくましく（元気いっぱい）

- ・自分の力でやろうとする子
- ・最後までがんばる子



2 めざす園児像

- ・意欲的に取り組み、考えたり工夫したりしながら最後までやり通す子
- ・仲良く遊び、友だちを大切にできる子
- ・笑顔いっぱい、元気いっぱいの挨拶や返事のできる子

3 経営方針

- ・健康で安全な生活を送るための、基本的な生活習慣の確立を図る。
- ・興味や関心を大切に、自ら遊びや活動に取り組む意欲や創造力を培う。
- ・自分の思いや考えを言葉で表現し、相手の思いにも気付ける思いやりのある子を育成する。
- ・小学校との連携の充実に努め、小学校への適応力を養う。
- ・地域社会、保護者との連携により、温かい人間関係の醸成に努め、一人ひとりの子どもの育ちを支える。
- ・室内外の環境整備に努め、明るく清潔で安全な保育環境を整える。

4 研究課題

- ・人との関わりの中で様々な活動に進んで取り組み、思いやりの気持ちや言葉で伝えあう力の育成

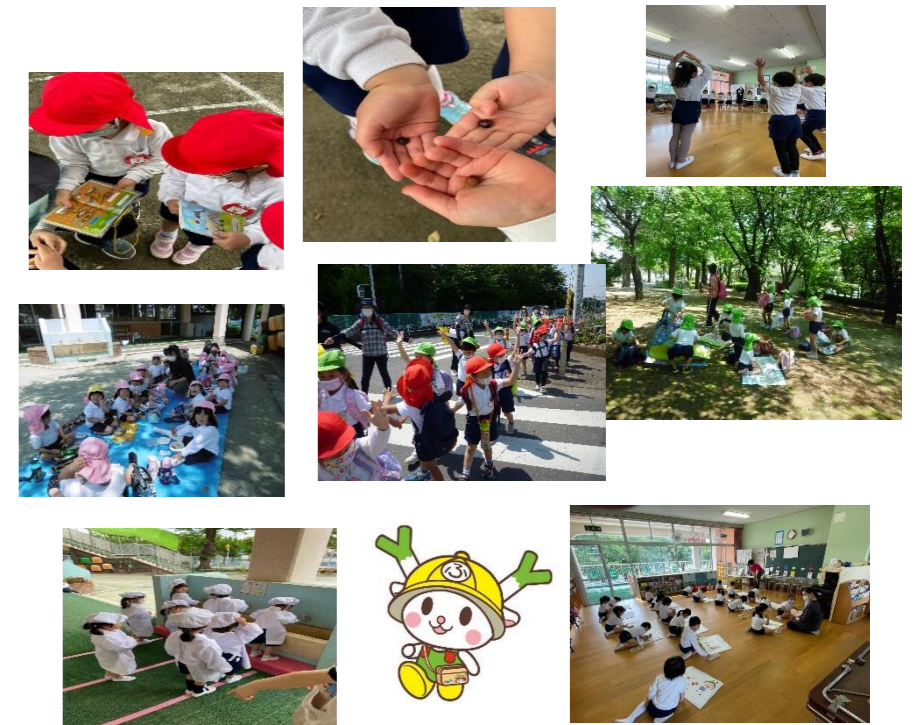
5 園の重点目標（努力点）

- 一人一人の興味や関心、個々の発達や特性に配慮し、主体的に取り組みながら充実感を味わえるような指導に努める。
 - ・幼児の興味や関心、発達の実情に応じたねらいと内容を明確化する。
- 基本的な生活習慣の形成と、身体の調和のある発達の育成に努める。
 - ・人的、物的、空間などが作り出す環境の工夫や改善に努める。
 - ・基本的な生活習慣の形成と身体の調和のある発達の育成と、体力の向上に努める。
- ・小学校との滑らかな接続を図り、家庭や地域との連携を図る。
 - ・小学校に隣接する環境を生かし、交流を深めて小学校への適応性を高める。
 - ・子育ての目安「3つのめばえ」、「接続期プログラム」、深谷の子「6つの誓い」等を活用し連携を深める。

沿革の概要

昭和	54年	4月	深谷市立上柴西幼稚園として小学校内に3組編成で開園
	55年	2月	園舎新築工事完成（教室5、集会室）
	55年	4月	1年保育5歳児5学級
	55年	11月	記念誌（麦笛）発行
	57年	3月	桜25本植樹
	58年	5月	ポール設置
	59年	4月	砂場水道設置
	60年	12月	市教委委嘱研究発表「ごっこ遊び」
	61年	9月	うさぎ小屋設置
平成	1年	4月	園児服制定
	3年	6月	掲示板設置
	6年	10月	子どもの家（ままごと用小屋）設置
	6年	11月	市教委委嘱研究発表「地域環境を生かした幼稚園教育の在り方」
	10年	11月	創立20周年記念式典挙行
	12年	4月	2年保育開始、東側物置設置
	12年	10月	県教委・市教委・県交通安全対策研究協議会研究発表「学校安全教育」
	17年	7月	第52回全国国公立幼稚園研究協議会 埼玉大会研究発表「健やかな心と体づくり」
	18年	4月	専任園長制導入
	20年	11月	創立30周年記念式典挙行
	22年	11月	埼玉県教育メディア活用研究大会研究発表
	23年	3月	フレンドカップ遊具設置・築山修繕
	26年	1月	保育室ロッカー修繕（3教室）
	26年	5月	エアコン設置（3教室）
	28年	4月	園舎内に学童室設置及び開設
	29年	2月	築山・逆上がり補助器基礎補修
	30年	8月	東側・南側道路側の樹木剪定
	30年	9月	東側ブロック塀地震対応による改修
	31年	3月	遊具撤去（ジャングルジム・雲梯） 築山補修工事
令和	1年	1月	雲梯新規設置
	2年	7月	上柴西小学校から給食の提供開始
	3年	4月	3年保育開始（3歳児、4歳児、5歳児） 3歳児の給食は深谷東幼稚園から提供 4・5歳児は上柴西小学校から提供
	3年	11月	保育室ロッカー修繕（3歳児保育室）

活動の様子



学級編成・園児数

組	色	担任氏名	男児	女児	計
3年保育3歳児		深町咲花希	8	14	22
たんぼぼ組		小久保美緩			
3年保育4歳児		尾崎未来	13	10	19
つばき組					
3年保育5歳児		塚越みゆき	11	13	27
さくら組					
計			32	37	69

職員組織

職名	氏名	職名	氏名
園長	太田由香	担任	塚越みゆき
教務主任	瀧澤真純	副担任	原田寿美子
担任	深町咲花希	副担任	関口聡子
担任	小久保美緩	副担任	青木良子
担任	尾崎未来	担任補助	栗田淳子
****	*****	業務補助員	寺山美幸

